

☆ご採用事例 012☆



●山田記念病院 様

広島県三原市宮浦6丁目2-1

<http://meisei-yamada.jp/yamada/index.html>

高齢化社会のニーズに沿った地域医療をMRI等を中心とした医療機器を駆使して、地域の皆様に信頼され愛される、皆様の主治医を実現し、更に充実したやさしいより高度な医療をめざしております。
平成22年8月 山田脳神経外科と宮浦クリニックを統合し「山田記念病院」として新たにスタートし、より充実した質の高い診療を行っています。

- 診療科目 脳神経外科、内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、リハビリテーション科
- 病床数(ベッド数) 35床 ■ご採用台数 1台

<ご採用のきっかけ>

かねてから「ニオイ」に対しては特に気にされており、空気清浄機や消臭剤、換気等にて対策を講じておりましたが、ほとんど効果がなく、何かいいものはないかと検討をされていたところ、総合メディカル様より「デオダッシュ」の紹介をされ、まず1台発売直後に導入いただきました。

当院は、急性期の重症患者様が大半を占めており、オムツ、ポータブルトイレ等の使用により「ニオイ」については、ご苦勞をされておられました。

「デオダッシュ」を使用し始めて、今までとは比較にならないほど脱臭効果があり、またキャスター付で移動も楽な点が非常にご満足をいただいております。

今後は状況に応じて、台数を追加される予定とのことです。

<山田記念病院様の「ニオイ」に対する取組み>

看護師長様自身が、ニオイに敏感でいらっしゃるということで、「ニオイ」に対してはいろいろな工夫をされておられました。

・従来は…

- ①空気清浄機3台を使い対応⇒キャスターがついていないので、1フロア各部屋にそのつど持ち運んで使用していた。
オムツ交換の際の「ニオイ」に対してはあまり効果がない。

- ②消臭剤⇒脳外科の患者様には吐き気を誘発し逆効果。

・さらに…

病院独特の「ニオイ」をなくす工夫として

- ①トイレの水に「フローラルの香り」をつける。
- ②「褥創対策委員会」を設置され、オムツの種類を検討する。…など

【山田記念病院 高橋看護師長 様】



【今後の商品へのご要望】

- ①コンパクトタイプ(幅が薄いもの)
→個室では少し大きく感じる
- ②コードリール(女性の職場なので労力を少なくしたい)
- ③充電式(コンセントがない場所での使用)